

第 6 回 NEDO 契約監視委員会 審議概要

開催日及び場所	開催日：平成 24 年 3 月 1 日（木） 13：30～15：30 場 所：大同生命霞ヶ関ビル
委 員 員	藤井 哲哉委員長、加藤 一郎委員、草野 圭司委員、松田 修一委員、渡辺 通春委員
実 施 概 要	<p>【議題】</p> <p>1. 契約の点検・見直しに係る審議について</p> <p>①平成 22 年度締結契約（競争性のない随意契約、一者応札・応募となった契約）</p> <p>②平成 22 年度末時点で継続している平成 21 年度以前に締結された複数年契約（競争性のない随意契約、一者応札・応募となった契約）</p> <p>③平成 23 年度に新規で契約した、または今後予定している競争性のない随意契約</p> <p>④平成 22 年度、平成 23 年度の 2 か年度連続で一者応札・応募となった契約</p> <p>⑤ 22 年度下半期及び 23 年度上半期の物品調達等に係る一般競争契約（落札率が 90%以上、かつ入札における応札者が二者以上のもの）</p> <p>⑥随意契約等見直し計画等の達成に向けた取り組み状況</p> <p>2. 今後の進め方について</p> <p>【議事概要】</p> <p>1. 契約の点検・見直しに係る審議について</p> <p>①平成 22 年度締結契約（競争性のない随意契約、一者応札・応募となった契約）</p> <p>《点検・見直し結果》</p> <p>審議の結果、事務局から提示された競争性のない随意契約及び一者応札・応募となった各案件の改善状況について、委員会において了承された。併せて、以下の意見が表明された。</p> <p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公募について NEDO の HP を見に行かないと分からないという仕組みであれば、公募状況について、できるだけ広く知らせる事が必要。</li> <li>→メール配信サービスにて公募情報を周知している。</li> <li>・随意契約や一者応札・応募の割合は大幅に減っており改善努力を評価。今後も継続してもらいたい。</li> </ul> <p>②平成 22 年度末時点で継続している平成 21 年度以前に締結された複数年契約（競争性のない随意契約、一者応札・応募となった契約）</p> <p>《点検・見直し結果》</p> <p>審議の結果、事務局から提示された競争性のない随意契約及び一者応札・応募となった各案件の改善状況について、委員会において了承され</p>

た。併せて、以下の意見が表明された。

《主な意見》

- ・ 随意契約から一般競争に切り替えた場合、例えばシステム等の場合は契約先が変更になったことで、逆に運用に問題が生じる可能性があることには注意が必要。

→現状、NEDOではそのような問題は生じていない。

- ・ システム系では複数年度契約によってコストダウンするような検討も必要。

→NEDO全体のシステムを情報基盤サービスとして複数年度契約で調達。また、その他についてもレンタルやリース契約として種類に応じて複数年度契約を実施。

③平成23年度に新規で契約した、または今後予定している競争性のない随意契約

《点検・見直し結果》

審議の結果、事務局から提示された改善状況について、委員会において了承された。

④平成22年度、平成23年度の2か年度連続で一者応札・応募となった契約

《点検・見直し結果》

審議の結果、事務局から提示された改善状況について、委員会において了承された。併せて、以下の意見が表明された。

《主な意見》

- ・ 1者応札・応募となった契約については、適切な公募を行った上での結果である。また、政府調達案件も適切な手続きを確保している。
  - ・ 国全体で対応すべきではあるが、電子入札については、個別の法人ごとシステムを作成するのは行政コストの無駄遣い。維持費もかかる。
- 全省庁一括で導入できるタイミングがくれば、NEDOでも導入を検討したい。

⑤22年度下半期及び23年度上半期の物品調達等に係る一般競争契約（落札率が90%以上、かつ入札における応札者が二者以上のもの）

《点検・見直し結果》

審議の結果、調達物品の選定及び予定価格の算定方法に関する事務局から提示された改善状況について、委員会において了承された。

⑥随意契約等見直し計画等の達成に向けた取り組み状況

- ・ 随意契約等見直し計画達成に対するNEDOの取り組み状況について説明し、委員会において了承された。併せて、以下の意見が表明され

	<p>た。</p> <p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・民間企業で考えると、あまり透明性を高めるとスピード感がなくなり国際競争力がなくなることを懸念。</li></ul> <p>2. 今後の進め方について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・今後のスケジュール等について事務局から説明し、その方針に従って進めるよう委員会から指示があった。</li></ul> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	--